

⑫ 公開実用新案公報 (U) 昭63-27405

⑬Int.Cl.⁴
A 41 B 13/02
B 32 B 5/26
7/02

識別記号
C-7149-3B
D-7149-3B
7199-4F
6804-4F

⑭公開 昭和63年(1988)2月23日
審査請求 未請求 (全4頁)

⑮考案の名称 使い捨ておしめの吸水体

⑯実 願 昭61-120835
⑰出 願 昭61(1986)8月6日

⑮考案者	池田 進一	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑮考案者	斎藤 文子	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑮考案者	山本 陽平	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑮考案者	鈴木 真由美	神奈川県横浜市港北区新羽町1050番地 株式会社資生堂研究所内
⑯出願人	株式会社 資生堂	東京都中央区銀座7丁目5番5号
⑰代理人	弁理士 竹内 裕	

⑮実用新案登録請求の範囲

- (1) 中間の高吸水性ポリマー層とその上下2つのバルブ層の積層体からなり、上部バルブ層にプレス部と非プレス部からなるエンボス加工を施した使い捨ておしめの吸水体において、プレス部であるエンボス部を、吸水体の中央部を長手方向に沿つて延びる中央エンボス線と、吸水体の両側部を中央エンボス線と平行に延びる側部エンボス線並びに中央エンボス線と側部エンボス線の間を幅方向に延びる横エンボス線をもつて横成したことを特徴とする吸収体。
- (2) 横エンボス線が中央エンボス線に対して斜めに延びていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載の吸水体。
- (3) 中央エンボス線と横エンボス線との間隔を側部エンボス線と横エンボス線との間隔より小さくしたことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載の吸水体。
- (4) 下部バルブ層が格子状のエンボス線を有していることを特徴とする実用新案登録請求の範囲

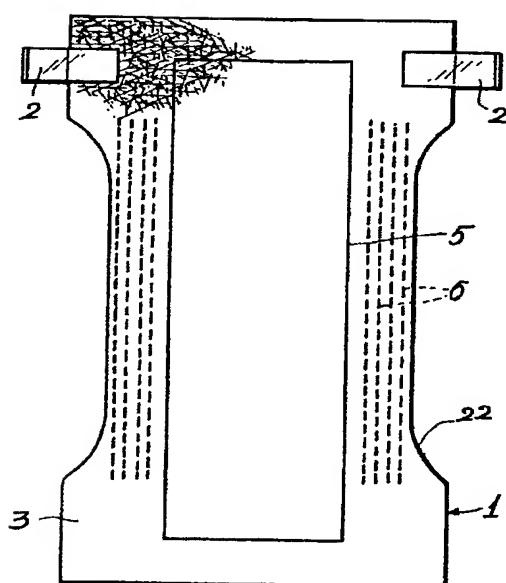
第1項、第2項又は第3項記載の吸水体。

図面の簡単な説明

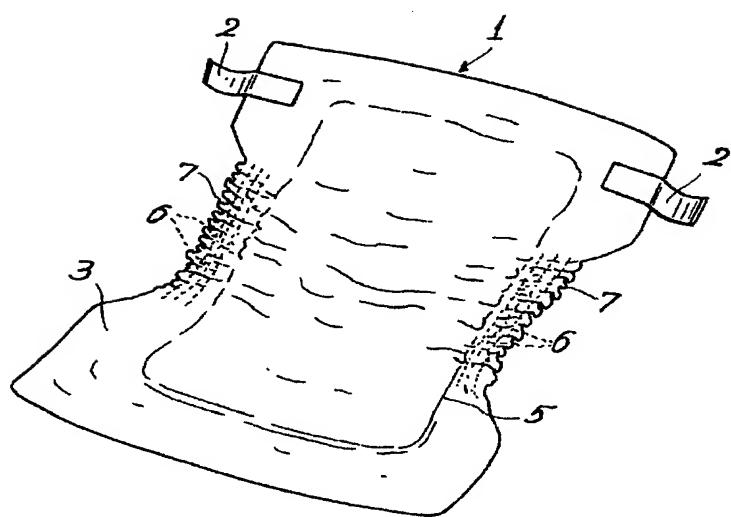
第1図はこの考案に係るおしめの平面図、第2図は同斜視図、第3図は断面図、第4図は表面シートの平面図、第5図は同一部の拡大断面図、第6図は吸水体の平面図、第7図は同裏面図、第8図は吸水体の拡散効果を示す図表、第9~12図は吸水体の平面に形成されるエンボスの変形例を示す図、第13~14図はこの考案に係るおしめの一変形を示す平面図、第15図は同斜視図である。

1…おしめ、2…ファスナーテープ、3…表面シート、4…裏面シート、5…吸水体、6…弾性ゴム、7…ギヤザー、8…上層、9…下層、10…中間層、11…熱接着性複合繊維、12…高融点成分、13…低融点成分、14…非熱接着性の他の繊維、15、16…バルブ層、17…高吸水性ポリマー層、18…吸水紙、19…中央エンボス線、20…側部エンボス線、21…横エンボス線、22…えぐり部。

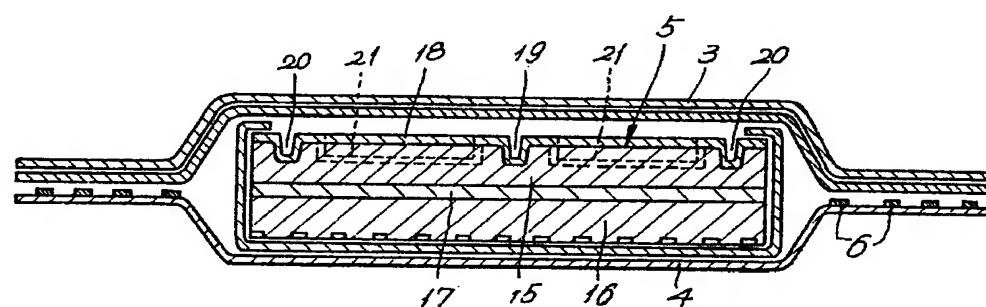
第1図



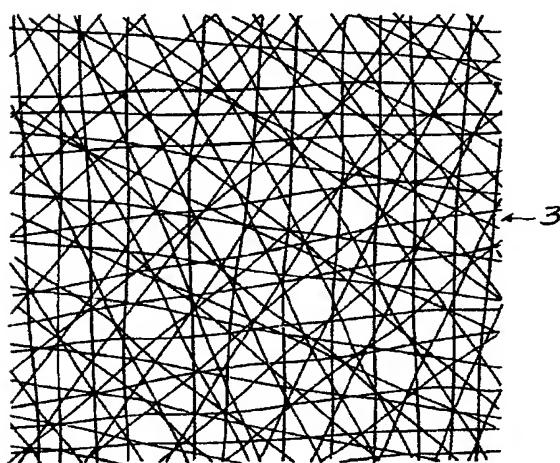
第2図



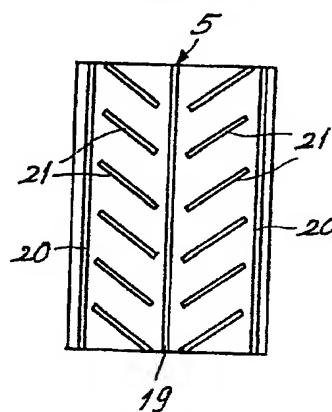
第3図



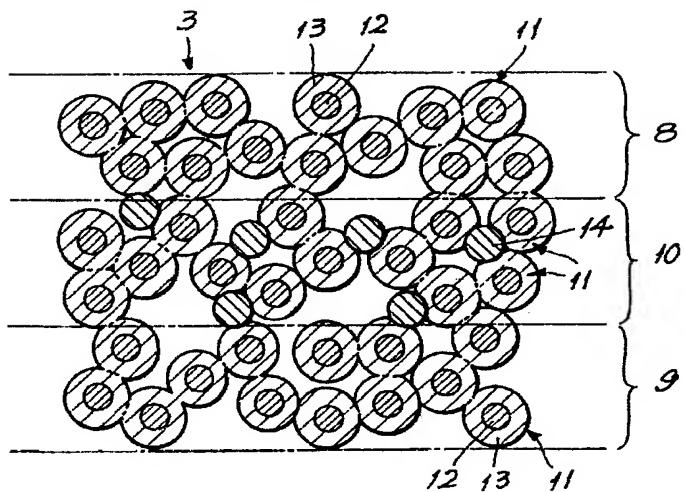
第4図



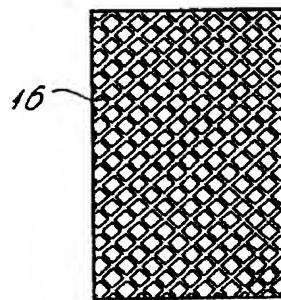
第6図



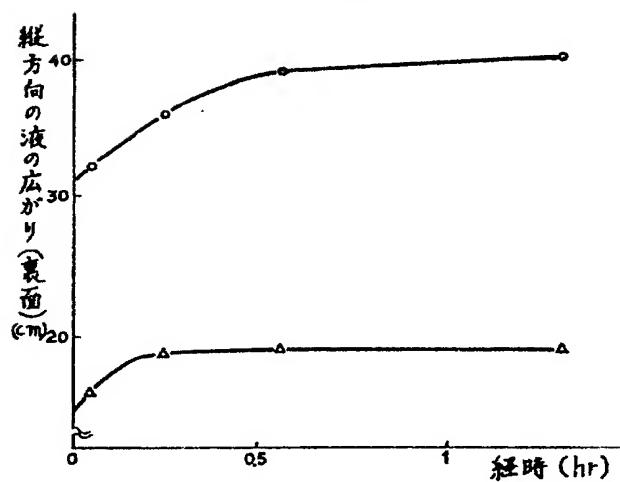
第5図



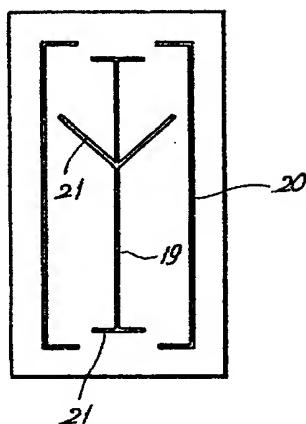
第7図



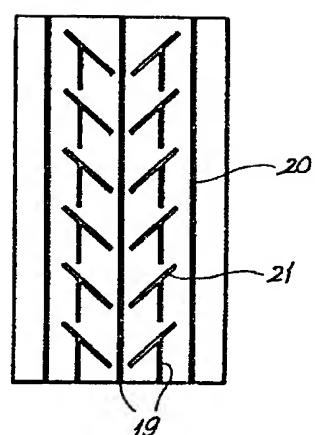
第8図



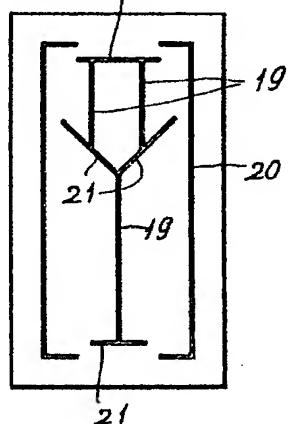
第9図



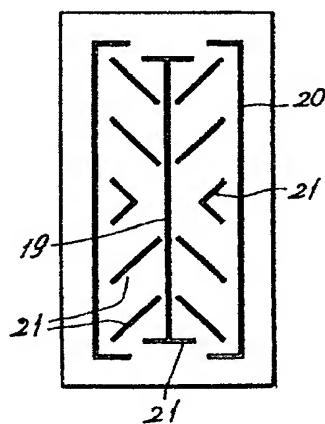
第10図



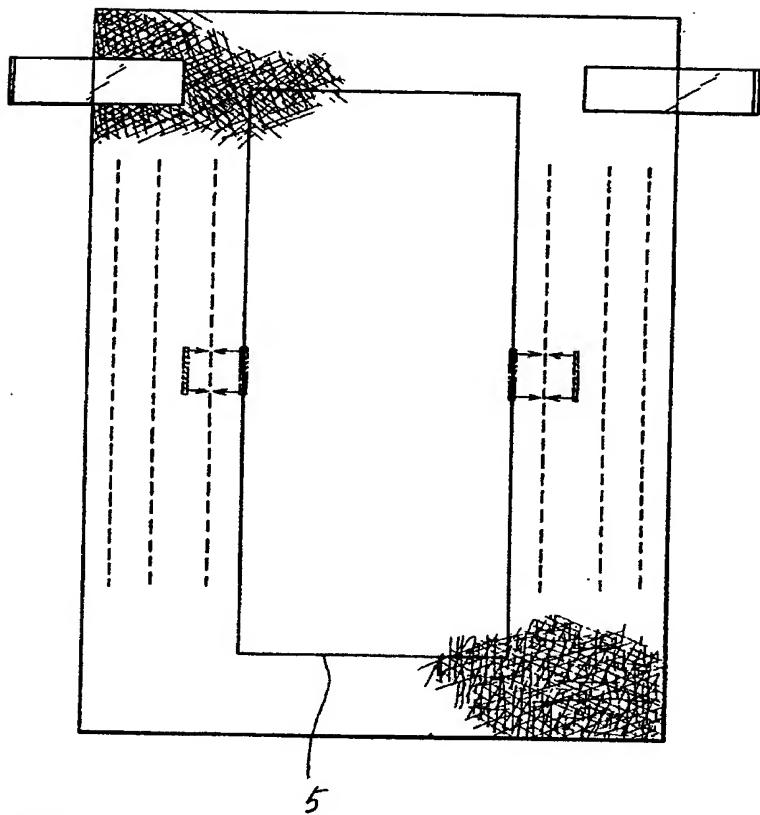
第12図 21



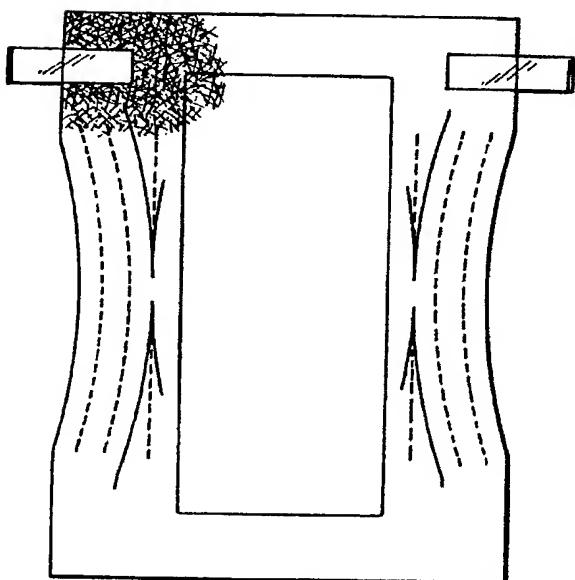
第11図



第 13 図



第 14 図



第 15 図

